



TF5/TF3/TF1 ファームウェア アップデートガイド

ヤマハ製品をご愛用いただきまして、まことにありがとうございます。

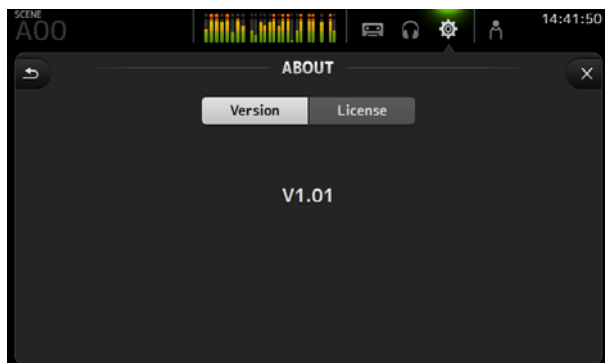
このガイドでは、TF5/TF3/TF1 本体(以降 TF 本体)のファームウェアをアップデートする手順を説明します。

■ ご注意(必ずお読みください)

- ・ アップデート作業は、お客様ご自身の責任において行なっていただきます。
- ・ **アップデート作業中（データのロード中）に機器の電源を切ったり、本体の操作子进行操作したり、このガイドに記載された手順と異なった操作をされますと、機器が故障する場合がありますのでご注意ください。**
- ・ アップデート作業に失敗し、もう一度アップデート作業を実行しても機器が正しく動作しない場合は、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ・ TF 本体ファームウェアおよびガイドの著作権は、すべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ ファームウェア、ソフトウェアおよびガイドの一部、または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このガイドに掲載されている画面は、すべて操作説明のためのもので、実際の画面と異なる場合がありますので、ご了承ください。
- ・ その他掲載されている会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

■ バージョンの確認方法

TF 本体ファームウェアのバージョンは、SYSTEM SETUP -> About 画面にあるバージョン情報で確認できます。



■ アップデートの準備

アップデート作業を実行するためには以下のものをご用意ください。

- **空き容量が 1GB 以上のフォーマット済み(FAT32)の USB メモリー**

TF 本体でフォーマットした場合、4GB 以上のメモリーは FAT32 にフォーマットされます。フォーマット方法については「TF5/TF3/TF1 リファレンスマニュアル」をご参照ください。

コンピューターでフォーマットする場合は、コンピューターまたは OS の取扱説明書をご参照ください。

- **TF 本体ファームウェア**

ヤマハのプロオーディオサイト(以下の URL)から最新版をダウンロードしてください。

<http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/>

■ TF 本体ファームウェアのアップデート

TF 本体ファームウェアをアップデートする手順を説明します。

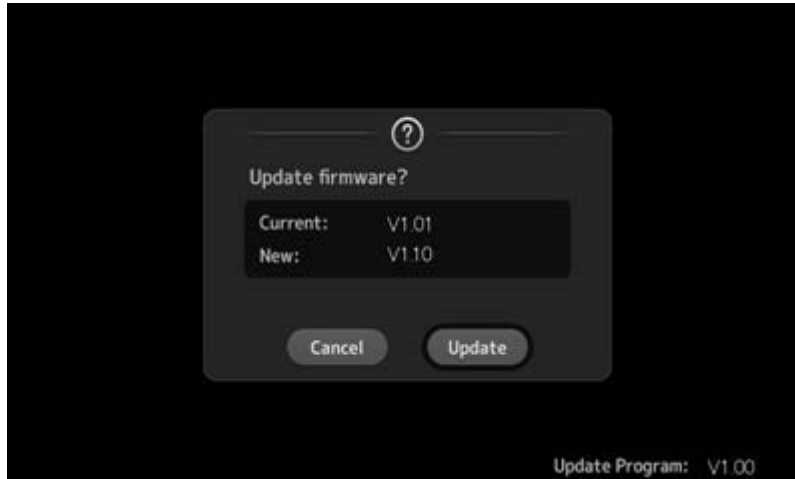
ダウンロードした圧縮ファイルはあらかじめ展開しておいてください。

1. TF 本体の電源を切ります。
2. USB メモリーをコンピューターの USB 端子に挿入します。
3. ダウンロードした圧縮ファイル(.zip)を展開したフォルダーにある「TF_updater_v***.bin」ファイル(***はバージョン番号)を USB メモリーのルートディレクトリーにコピーします。
4. コピーが完了したら、USB メモリーを取り外します。

USB メモリーの取り外し方法については、コンピューターや USB メモリーの取扱説明書をご参照ください。

5. USB メモリーを TF 本体の右側にある USB 端子に挿入し、TF 本体の電源を入れます。

「Update firmware ?」のメッセージが表示されます。



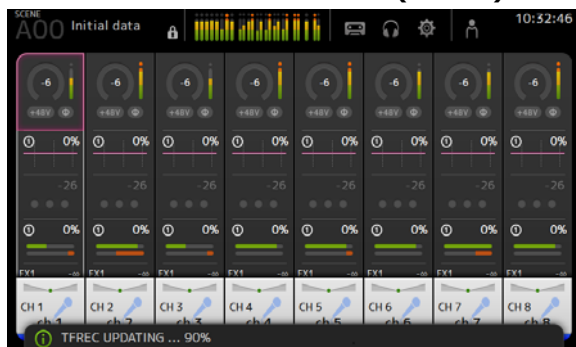
6. 「Update」ボタンを押すと、ファームウェアの読み込みが開始されます。

注意：

ファームウェアのアップデート中は、TF 本体の操作子（スイッチ、ノブ、フェーダーなど）を一切操作しないでください。

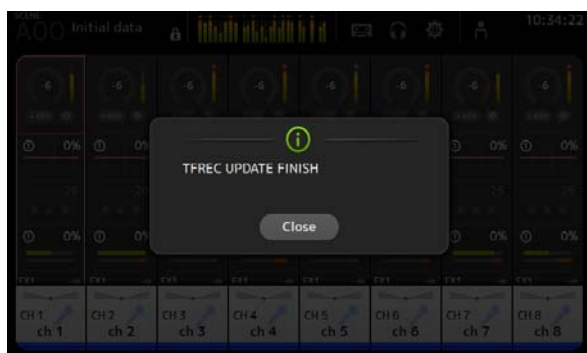
ファームウェアのバージョンによっては[TFREC]モジュールを更新するため、次の手順（7、8）が追加される場合があります。

7. ファームウェアの読み込みが完了すると、TF 本体が自動的に再起動し、「TFREC UPDATING...」というメッセージが表示されますので、そのまま待ちます(約 2 分)。



この間も、TF 本体の操作子（スイッチ、ノブ、フェーダーなど）を一切操作しないでください。

8. 「TFREC UPDATE FINISH」のポップアップウィンドウが表示されたら、Close ボタンを押して閉じます。



9. SYSTEM SETUP→About 画面でバージョンを表示して、アップデートされていることを確認します。



以上で本体ファームウェアのアップデートは終了です。

NOTE

ファームウェアのバージョンによっては、シーンやライブラリーの初期プリセットにプリセットが追加される場合があります。新規プリセットを読み込むためには、本体メモリーの初期化（Initialize All Memories）が必要です。本体メモリーの初期化については、リファレンスマニュアルの「MAINTENANCE 画面」→「Initialize All Memories 画面」をご参照ください。

Manual Development Department
© 2015 Yamaha Corporation
A0